

活用型情報モラル教材



ワークブック

アドバンスト

年	組	番	名前

もくじ

はじめに	I
使い方	IV
情報活用能力を身に付けよう(15分授業)	1

使う前に	2
WEBアプリやクラウドを活用しよう	3
AIと探究的な学び	6
リスクマネジメントを身に付けよう	9
信用を失う時ってどんな時?	12
クライシスマネジメントを身に付けよう	15
誰に相談すればよいかな?	18
まとめ・情報技術×社会問題	21
写真を撮る	23
目的に合わせて上手に写真を撮ろう	24
ショート動画の絵コンテをつくってみよう	27
どこまで写真を公開してもよいのかな	30
水着姿や下着姿の写真を送ってしまうときは	33
リスクの低いプロフィールをつくろう	36
着替える時に気をつけることは	39
まとめ・画像認識×社会問題	42
調べる	44
先行事例や先行研究を調べよう	45
調べるべき「よい問い」を考えよう	48
情報の信頼性の確かめ方	51
デマを信じてしまうときは	54
どこまでが広告なのかな?	57
なぜ、お金持ちアピールをしているの?	60
まとめ・自動情報提供×社会問題	63

「GIGAワークブック」
で扱う用語について

スマホ・・・スマートフォン
ケータイ・・・携帯電話
アップ・・・アップロード
ネット・・・インターネット

もくじ

考える	65	交流する	128
アンケートの質問項目をつくろう	66	多様な人たちと交流しよう	129
問題を深く分析してみよう	69	新しいアイデアを生み出す交流のまとめ方	132
ルールの「ズレ」を考えよう	72	どこまで伝えてよいのかな？	135
お礼の気持ちは伝わるのかな？	75	どこからが誹謗中傷かな？	138
盗用を防ぐには	78	セキュリティを見直そう	141
どうすれば「歩きスマホ」がなくなるのか	81	「闇バイト」に気をつけるために	144
まとめ・予測×社会問題	84	まとめ・メタバース×社会問題	147
共有する	86	家で使う	149
情報を上手に共有するには	87	学習で上手に活用しよう	150
発表を客観的に評価してみよう	90	生成AIを保護者と体験してみよう	153
批判と非難はどう違う？	93	タイムマネジメントを身に付けよう	156
反応を想像してみよう	96	好きなことを広げてみよう	159
チャットの悪口、どう止める？	99	使いすぎてしまう時は	162
間違っ共有したときは	102	スマホだけの余暇でよいのかな？	165
まとめ・五感の共有×社会問題	105	まとめ・6G×社会問題	168
つくる	107	保護者の方へ	170
見やすいデザインを考えよう	108	ケータイ・スマホトラブル分類表	171
タイトルを考えよう	111	家庭のルールを考えよう	172
著作権はなんのため？	114	フィルタリングやアプリの設定	175
著作権を侵害してしまうときは	117	インターネットにおけるコミュニケーションの特性	177
知的財産をどう守る？	120	デジいく（デジタル活用能力育成プロジェクト）について	178
画像生成AIを使ってみたら	123		
まとめ・音声・ジェスチャー操作×社会問題	126		

活用型情報モラル教材



はじめに

これからの情報社会を生き抜くためには、情報活用能力が重要になります。

情報活用能力とは、世の中の様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用して、問題を発見・解決したり自分の考えを形成したりしていくために必要な資質・能力です。

具体的には、学習活動において情報手段を適切に用いて情報を得たり、情報を整理・比較したり、得られた情報を分かりやすく発信・伝達したり、必要に応じて保存・共有したりといったことができる力であり、プログラミング的思考、情報モラル、情報セキュリティに関する資質・能力等も含まれます。

こうした情報活用能力を身に付けるために、「GIGAワークブック」は開発されました。この教材で、上手に端末を活用しつつ、様々なリスクに対応する力を身に付けてください。

個別最適な学びのための「リスク診断シート」



以下の質問に当てはまるものにチェックを入れて、一番チェックが多かったA～Jをえらびましょう。
(AとB、AとBとJなど、複数選択も可能)

		チェック	
1	グループチャットで誰かの悪口やいじり、無視が起きているのを見た。	<input type="checkbox"/>	A
2	冗談のつもりで送ったメッセージが原因で、トラブルになった。	<input type="checkbox"/>	
3	誹謗中傷や暴力的な表現など、不適切な投稿を閲覧・拡散した。	<input type="checkbox"/>	B
4	SNSで知り合った不適切な相手とのやり取りをしてしまった。	<input type="checkbox"/>	
5	生成AIで作成した画像や文章を、自分の創作物として公開した。	<input type="checkbox"/>	C
6	他人の著作物（動画や音楽、記事）を、無断で引用や転載した。	<input type="checkbox"/>	
7	SNSで知り合った面識のない相手に、会いたいと言われた。	<input type="checkbox"/>	D
8	「高額報酬」などの言葉にひかれ、知らない人の仕事を手伝った。	<input type="checkbox"/>	
9	キャッシュレス決済や課金で、想定以上の支出をして反省した。	<input type="checkbox"/>	E
10	限定キャンペーンやポイント欲しさに、不要な契約をした。	<input type="checkbox"/>	
11	スマホの通知が気になって、学習や睡眠の時間が奪われている。	<input type="checkbox"/>	F
12	ネット利用のせいで生活リズムが崩れ、体調に影響が出た。	<input type="checkbox"/>	
13	自分の住所や学校、居場所が特定される写真を投稿した。	<input type="checkbox"/>	G
14	友だちと一緒に写っている写真を、無断でSNSにアップした。	<input type="checkbox"/>	
15	複数のサービスで同じパスワードを使い回している。	<input type="checkbox"/>	H
16	公衆無線LAN（無料Wi-Fi）に不用意に接続したことがある。	<input type="checkbox"/>	
17	OSやアプリのセキュリティアップデートを放置している。	<input type="checkbox"/>	I
18	クラウド上のデータの公開設定を間違えて共有してしまった。	<input type="checkbox"/>	
19	災害時などのデマ情報を、真偽を確かめずに拡散してしまった。	<input type="checkbox"/>	J
20	生成AIの回答に嘘（ハルシネーション）がある可能性を忘れていた。	<input type="checkbox"/>	

A 心配なのは... コミュニケーション





このワークに取り組んでみよう

-  チャットの悪口、どう止める？
-  反応を想像してみよう

B 心配なのは... 情報の発信・受信





このワークに取り組んでみよう

-  どこからが誹謗中傷かな？
-  誰に相談すればよいか？

C 心配なのは... 著作権





このワークに取り組んでみよう

-  画像生成 AI を使ってみたら
-  盗用を防ぐには

D 心配なのは... 出会い





このワークに取り組んでみよう

-  「闇バイト」に気をつけるために
-  どこまで伝えてよいのかな？

E 心配なのは... お金




このワークに取り組んでみよう

-  なぜ、お金持ちアピールをしているの？
-  どこまでが広告なのかな？

F 心配なのは... 時間





このワークに取り組んでみよう

-  タイムマネジメントを身に付けよう
-  使いすぎてしまう時は

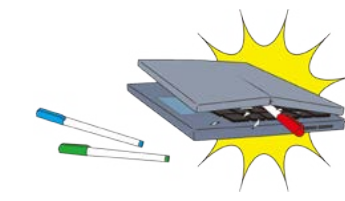
G 心配なのは... プライバシー





このワークに取り組んでみよう

-  どこまで写真を公開してもよいのかな
-  リスクの低いプロフィールをつくろう

H 心配なのは... 管理



このワークに取り組んでみよう

-  セキュリティを見直そう
-  WEB アプリやクラウドを活用しよう

I 心配なのは... セキュリティ



このワークに取り組んでみよう

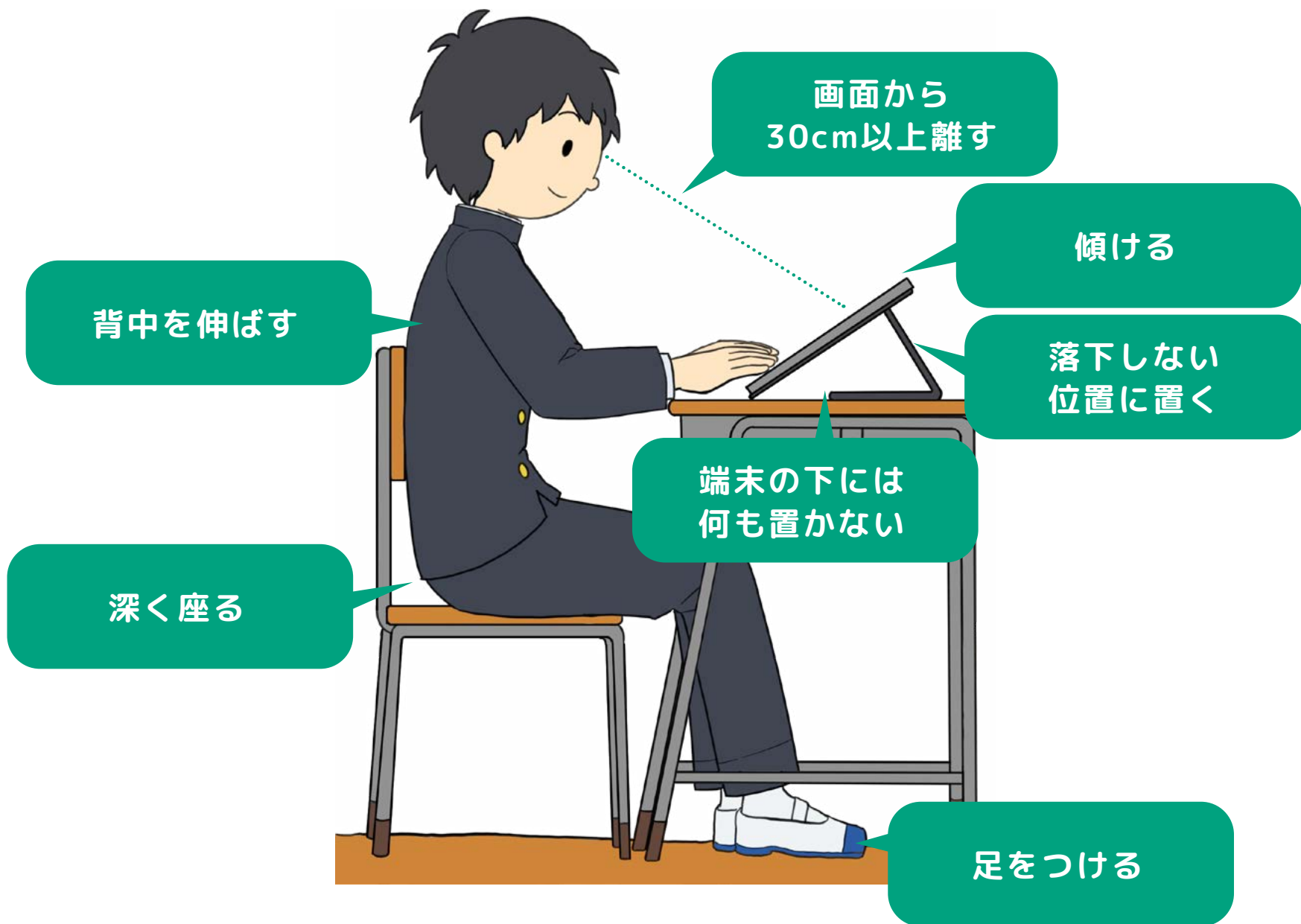
-  クライシスマネジメントを身に付けよう
-  間違って共有したときは

J 心配なのは... ウソ



このワークに取り組んでみよう

-  情報の信頼性の確かめ方
-  デマを信じてしまうときは



健康チェック表

健康チェック表						
	チェック項目		当てはまるものを選びましょう。			「いつも」や「時々」を選んだ人へ
目の状態	1	目が疲れる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> ・時々目を閉じて、目を休ませましょう。 ・まばたきをするようにしましょう。 ・視力が落ちた（前より見にくい）と感じたら、保健室の先生や保護者の方に相談しましょう。
	2	目がチカチカする。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
	3	見つめていると文字や絵がだぶったり、ぼやけてくる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
筋肉や関節の状態	4	座っている時に、背中が痛い。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> ・体をほぐすストレッチをしましょう。（肩を回す・屈伸をする・背伸びをする） ・よい姿勢で学習しましょう。 ・症状が辛いときには、保健室の先生や保護者の方に相談しましょう。
	5	座っている時に、腰が痛い。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
	6	肩がこる。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
	7	腕が疲れる、痛みがある。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
ストレスの状態	8	眠れない。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	<ul style="list-style-type: none"> ・寝る前には、強い光を出す電子機器（ケータイ・スマホ・タブレット・パソコンなど）を使わないようにしましょう。 ・電子機器（ケータイ・スマホ・タブレット・パソコンなど）を使う時間を少なくしましょう。 ・症状が辛いときには、保健室の先生や保護者の方に相談しましょう。
	9	イライラする。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	
	10	集中できない。	<input type="checkbox"/> いつも	<input type="checkbox"/> 時々	<input type="checkbox"/> ない	

活用型情報モラル教材



情報活用能力を身に付けよう（15分 授業）

1人1台端末を上手に活用するために、基本となる情報活用能力を身に付けましょう。

端末を使う様々な場面での上手な使い方とそこで必要となる情報モラルや情報セキュリティ、さらにはトラブルが起きた場合の対応について学びます。



使う前に

ここから、端末を使った学習がはじまります。

ここでは、端末を上手に使うために知っておくべきことや気を付けること、トラブルが起きた場合の対応について学びます。

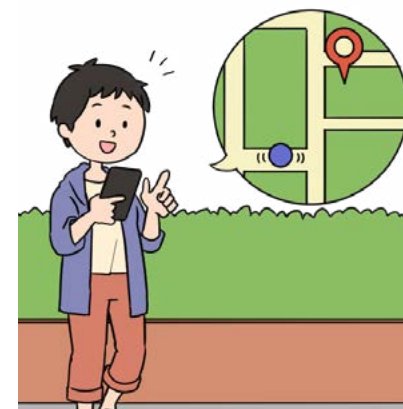
最初にチェックしてみよう

- 私は、どのようなWEBアプリやクラウドサービスがあるのかを知っていると思う
- 私は、AIが得意なことや苦手なことを知っていると思う
- 私は、端末を使った時に起こる危険性について知っていると思う
- 私は、友達からの信用を失う行動に気をつけていると思う
- 私は、トラブルが起きてしまったときに適切に対応することができると思う
- 私は、闇バイトに関わってしまったときに、適切に相談することができると思う

端末を使った学習ではWEBアプリやクラウドサービスを利用することがあります。

WEBアプリやクラウドサービスでは、ネット（ブラウザ）さえ使える環境があれば、どの端末でも同じアプリやサービスを利用することが可能になります。

皆さんの端末で使うアプリやサービスで、WEBアプリやクラウドサービスを利用していると思うものを見つけてみましょう。



見つけたもの



他の人の意見を見てみましょう。



Aさん

私はネットショッピングで欲しいものをお気に入りに入れておいて、あとでパソコンでも確認できるようにしてるよ。クラウドって便利だなんて思う！



Bさん

私は地図アプリ使っていて、場所を共有すると友達と合流しやすい。これもクラウドってことになるのかな？



Dさん

私はクラウド型の文書作成ツールでレポート作ってる。家のパソコンでも学校のタブレットでも続きが書けるからすごく助かってる。

自分の意見と他の人の意見を比べて、どう思いましたか。



スキルのポイント

例えば、WEBアプリやクラウドサービスを使うと、それぞれの人の端末からネットを通じてファイルにアクセスし、共同で編集することができます。また、ネット上の問題に答えると、先生がすぐにその人を判別して採点することもできます。

こうしたWEBアプリやクラウドサービスはとても便利ですが、自分の個人情報をきちんと管理したり、セキュリティに気をつけたりしながら使うことが重要になります。



次の4つの内容を、「AIが得意そう」と「AIが得意ではなさそう」なものにわけてみましょう。

→ やってみよう



AIが得意そう **A**

B AIが得意ではなさそう





他の人の意見を見てみましょう。



Aさん

私は『情報収集』と『整理・分析』はAIが得意そうだったよ。検索も速いし、表にまとめたりもとても速いよね。



Dさん

たしかに。でも『課題設定』は、人間の方が得意だと思うな。そもそも“何を調べたらいいか”を考えるのって、経験とか感覚が必要だから。

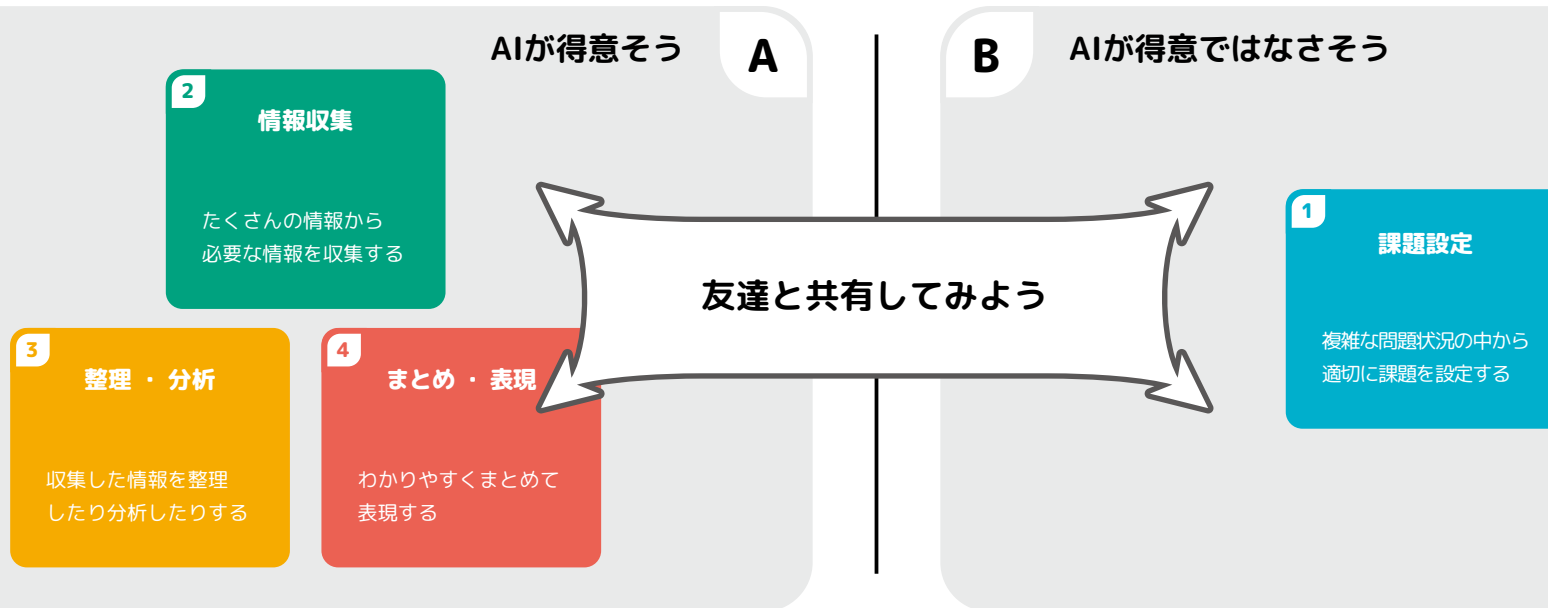


Bさん

私は『まとめ・表現』もAIに任せたくないかも。言葉を選んだり、相手に伝わるように表現するのって、そのときの雰囲気とか気持ちも関係あるし。

自分の意見と他の人の意見を比べて、どう思いましたか。

例



★ スキルのポイント

現在のAIでは、たくさんの情報を収集したり、それらを分析して、特徴を見つけだしたりすることを得意としています。また、それらをわかりやすくまとめたり、画像や映像で表現することも得意としています。

では、苦手としているのは为什么呢。

それは、何を分析するかを設定することです。課題や問いを設定する力こそ、これから求められてくる力になるでしょう。



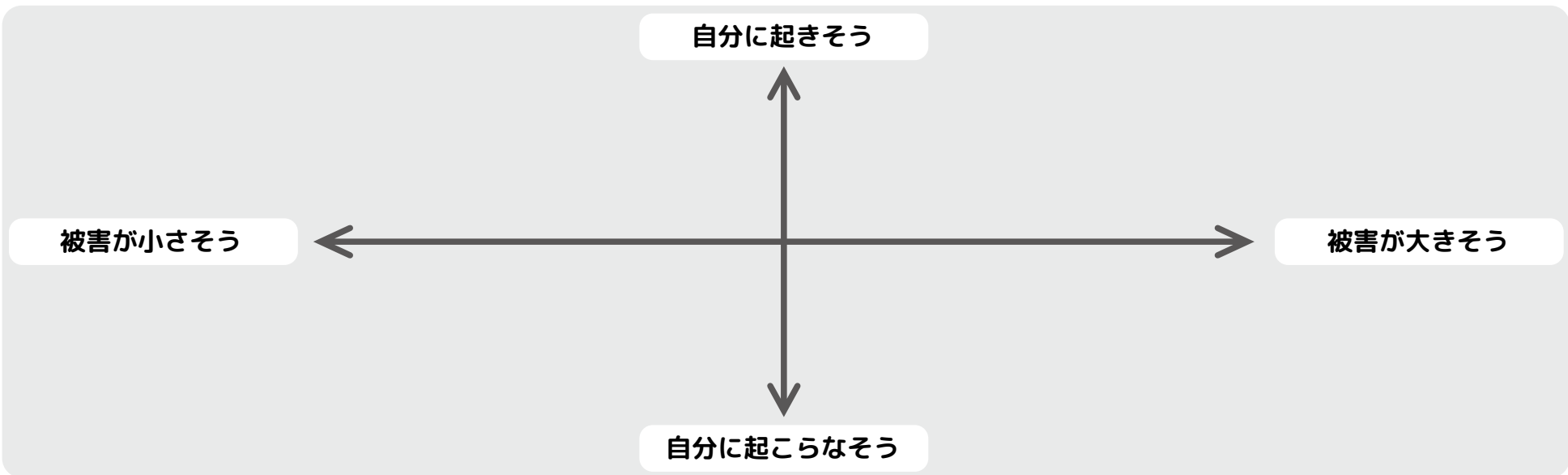
→ やってみよう

端末を使うことで様々な便利さがある一方で、リスク（危険性）も存在します。

リスクは、危険の「発生確率」と危険が起きたときの「被害度」で考えます。そのリスクを適切に見極め、対処することを「リスクマネジメント」と言います。

次の内容について、皆さん自身に起きそうな確率と起きた場合の被害度で分類してみましょう。

- 1 長時間利用
- 2 高額課金
- 3 チャットで悪口を書かれる
- 4 知らない人との出会い
- 5 歩きスマホによる事故
- 6 著作権の侵害



他の人の意見を見てみましょう。



Aさん

私は『長時間利用』が一番自分に起きそうで、しかも体調に悪い影響出そうだから被害も大きいと思う。



Cさん

私は『チャットで悪口を書かれる』の方が怖いな…。前に友達がトラブルに巻き込まれてたし、自分もいつ巻き込まれるかわからないって思ってる。

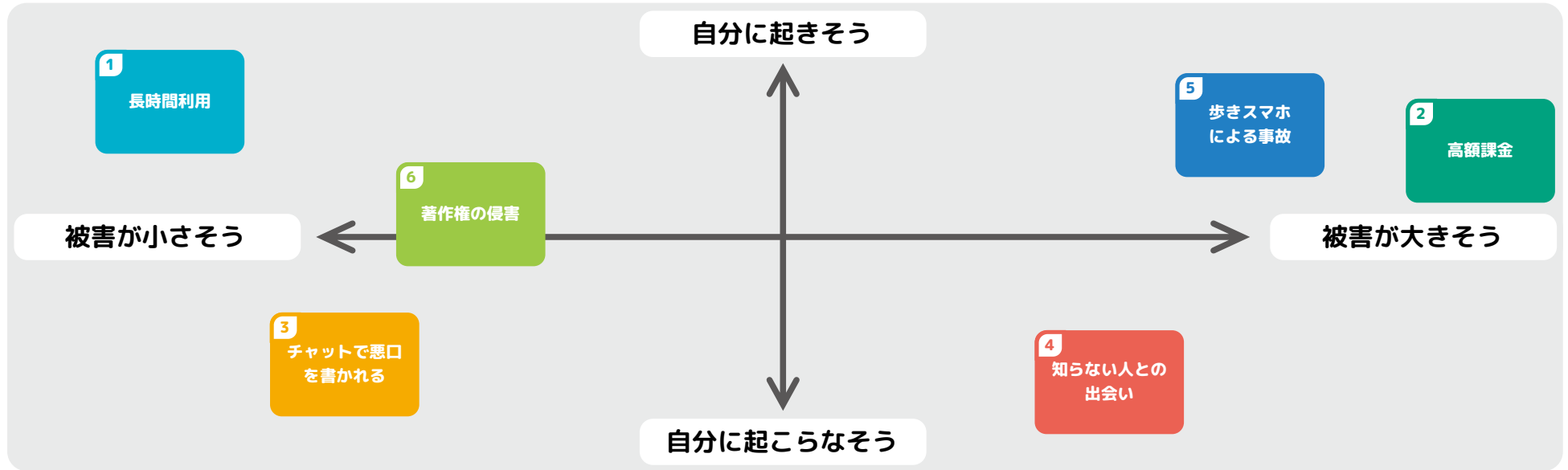


Dさん

私は『知らない人との出会い』が一番危ないと思う。実際に会ったりしたら何が起きるかわからないし、命に関わるかもしれないじゃん。

自分の意見と他の人の意見を比べて、どう思いましたか。

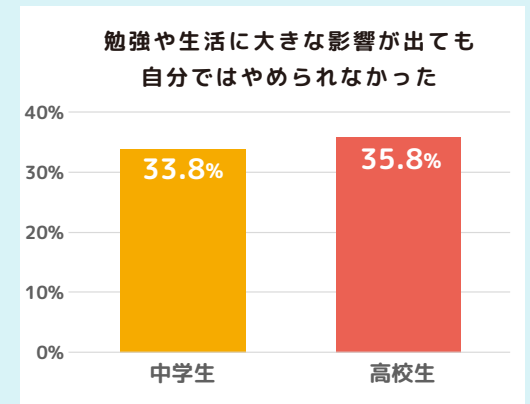
例



★ スキルのポイント

リスク（危険性）を考えるときは、「どのくらい起きそうかな？」と「起きた時にどのくらいの被害があるかな？」を考えることがリスクマネジメントの基本になります。特に、自分に起きそうで、被害が大きそうなリスクを優先して対策を考えてみましょう。

なお、比較的多くの人に該当するのは「長時間利用」です。調査では、「スマホやネットを使って勉強や生活に大きな影響が出て自分ではやめられなかった」と回答した中学生が33.8%、高校生が35.8%いました。



→ やってみよう

次のうち、もっとも「信用を失うだろうな」と思う行動を1つ選んでみましょう。

1

友達のタブレットを勝手に使っていた

2

有名なYouTuberと知り合いだとウソをついていた

3

グループ活動で「調べとくね」と言ったけど、やってこなかった

4

「〇〇さんって、〇〇らしいよ」とうわさ話をチャットに流した

5

共有ファイルを間違えて削除したのにだまっていた



他の人の意見を見てみましょう。



Cさん

私は『共有ファイルを間違って削除したのにだまっていた』が一番信用を失うと思う。言ってくれたらまだよかったのに、ってなるよね。



Bさん

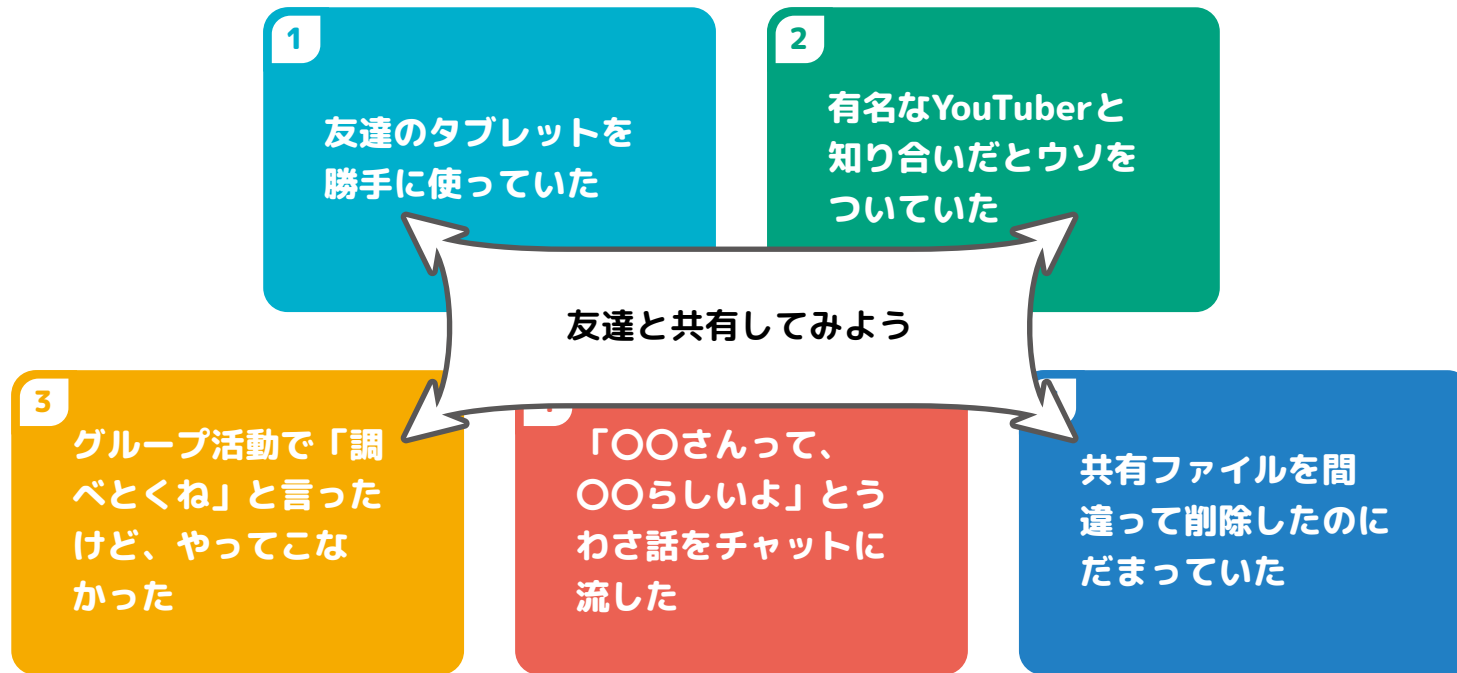
私は『〇〇さんって〇〇らしいよ』っていう話をチャットで流したのが良くないと思う。ウワサを広めるのって、すごく相手を傷つけるし、信用失うだけじゃなくて人間関係も壊れそう。



Dさん

私は『友達のタブレットを勝手に使っていた』が一番問題だと思った。自分の物を勝手にさわられるのって、すごく嫌だし、それ以降信頼できなくなりそう。

自分の意見と他の人の意見を比べて、どう思いましたか。



★ スキルのポイント

コツコツと積み上げた信用を、ちょっとした行動ですぐに失ってしまうことがあります。

特に、「自分は気にしないから大丈夫だろう」と思っている、相手はそう思わない場合もあります。

勝手に人のものを使ったり、ウソをついたり、約束を守らなかったり、不誠実な行動をとったりして、相手の信用を失わないように気をつけましょう。



クライシスマネジメントを身に付けよう

自主学習用

年 組 番 名前

リスクマネジメントでは「トラブルが起きる前にどのように防止するか」が重要ですが、「トラブルが起きてしまった後にどのように対応すればよいか」を考えることも重要であり、これを「クライシス（危機）マネジメント（管理）」と言います。

次の内容について、トラブルが起きた時に自分が適切に対応できるかどうか考え、分けてみましょう。

1

勝手に自分の写真がWEBに掲載された

2

SNSで知らない人からイヤなことを書かれた

3

WEBを見ていたら、お金を請求するサイトが突然開いた

4

ネットで注文した商品が届かない

適切に対応できる

A

B

対応の仕方がわからない

他の人の意見を見てみましょう。



Cさん

私だったら『SNSで知らない人からイヤなことを言われた』は、自分で対処できると思う。無視したり、ブロックしたり、先生や大人に相談する方法も知ってるから。



Aさん

私は『ネットで注文した商品が届かない』の方が自分で対処できそう。注文履歴とか確認して、お店に問い合わせすればなんとかなるかなって思う。

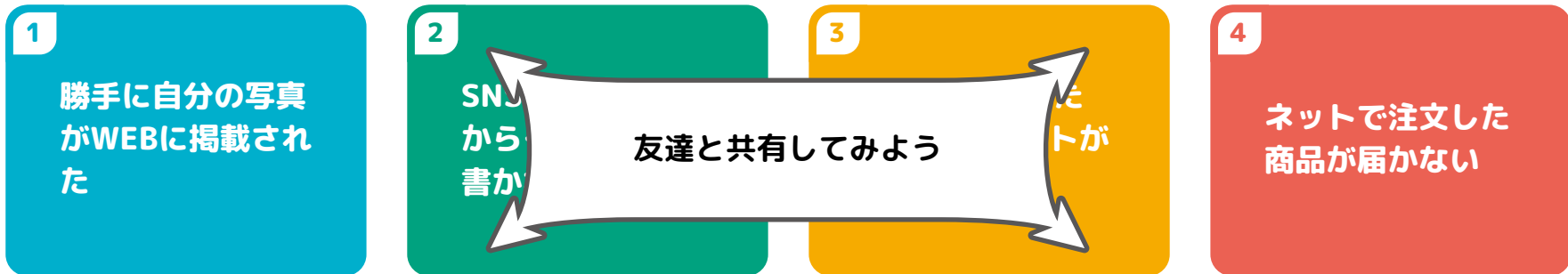


Dさん

でも『お金を請求するサイトが急に開いた』っていうのは怖すぎて、どうしていいかわからない…。それって詐欺かもしれないし、自分で対応できる自信ないな。

自分の意見と他の人の意見を比べて、どう思いましたか。





★ スキルのポイント

- ①勝手に自分の情報が掲載された場合には、その状況を記録・保存し、管理者に削除依頼を行います。
- ②知らない人からのメッセージは、その人をブロックし、メッセージを見えないようにしておきます。
- ③「〇〇円をお支払いください」などの表示が出た場合は、やみくもにクリックせず、WEBサイトを閉じます。
- ④商品が届かない場合は、事業者連絡し、悪質な場合は消費生活センターや警察に相談します。

もちろん、これらの対応はケースバイケースですが、基本的な対応を考えておきましょう。また、困った時は保護者の方や学校の先生に相談しましょう。

次の3つの状況で、自分だったら誰に相談するか、1つずつ選んでみましょう。

仲の良い先輩から

「荷物を受け取るだけで10万円もらえるバイトがあるけど、やらないか？」と紹介された。

「やるなら、この匿名アプリで連絡して」と言われて、匿名アプリを入れて連絡した。



	相談しない	友達	家族	先生	警察
A 「バイトに身分証が必要だから生徒証を送って」と言われて、生徒証の写真を匿名アプリで送ったが、これは闇バイトかも？と心配になった。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
B 「〇〇駅で荷物を受け取って」と言われて、これは闇バイトではないかと思い、やめたいことを伝えたら、「簡単だし、みんなやっているから大丈夫だよ」と言われた。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
C 荷物を受け取ったら、中身がキャッシュカードだったので、これは闇バイトだと思い、「もうやめる」と伝えて帰宅したら、「あなたの学校におしかける」とおどされた。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

他の人の意見を見てみましょう。



Aさん

私はAの場面だったら、家族に相談すると思う。自分だけで判断するのは怖いし、親ならすぐ止めてくれそうだから。



Bさん

私はBの場面で、やっぱり先生に相談するかな。学校でもそういう話を聞いたことあるし、何が正しいか冷静に判断してくれそう。



Cさん

Cの場面は、もう警察に相談するレベルだと思う。『学校にバラす』って言われたら怖いけど、それって明らかに脅しだし、もう自分じゃ対処できない。

自分の意見と他の人の意見を比べて、どう思いましたか。

	相談 しない	友達	家族	先生	警察
A 「バイトに身分証が必要だから生徒証を送って」と言われて、生徒証の写真を匿名アプリで送ったが、これは闇バイトかも？と心配になった。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
B 「〇〇駅で荷物を受け取って」と言われて、トではないかと思い、やめたいことだし、みんなやっているから大丈夫だ」と言われた。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
C 荷物を受け取ったら、中身がキャッシュカードだったので、これは闇バイトだと思い、「もうやめる」と伝えて帰宅したら、「あなたの学校におしかける」とおどされた。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

友達と共有してみよう

★ スキルのポイント

「簡単なバイトでたくさんのお金をもらえる」などと言われて、軽い気持ちでやってしまうと、闇バイトを抜け出すことができないという事態になってしまうことがあります。

特に、「匿名アプリ」「荷物を受け取るだけ」などのキーワードには注意が必要です。

「おかしいな」と思ったら、すぐに大人に相談するとともに、おどされたら必ず警察に相談してください。



使う前に

まとめ

よき使い手になるために

端末は、使おうと思えば、学習のためだけでなく、遊びにも使えてしまいます。
端末を学習や生活で上手に使うための方法とリスクへの対応を学び、有効に活用しましょう。

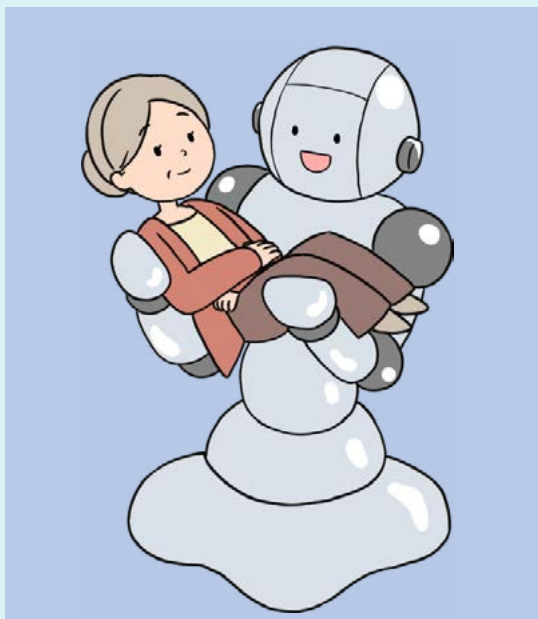
チェックしてみよう

- 私は、どのようなWEBアプリやクラウドサービスがあるのかを説明することができる
- 私は、AIが得意なことや苦手なことを説明することができる
- 私は、端末を使った学習で起こる危険性について説明することができる
- 私は、友達からの信用を失う行動に気をつけることができる
- 私は、トラブルが起きてしまったときに適切に対応することができる
- 私は、闇バイトに関わってしまったときに、適切に相談することができる



使う前に

情報技術 × 社会問題



現在、日本や世界では、気候問題、食糧問題、エネルギー問題、医療問題、労働問題、教育問題、多様性の問題、自然災害など様々な社会的な問題が存在します。

このような社会問題について、情報技術を用いて解決していこうという試みが行われています。

調べてみよう

現在、情報技術で社会問題を解決しようとする試みには、どのようなモノがあるだろうか？

話し合ってみよう

今後、どのような情報技術で、どのような社会問題を解決できる可能性があるだろうか？



写真を撮る

端末では、写真や動画で様々なモノなどを記録することができます。

ここでは、目的に合わせた上手な写真の撮り方や写真を公開する際のリスクなどについて学びます。

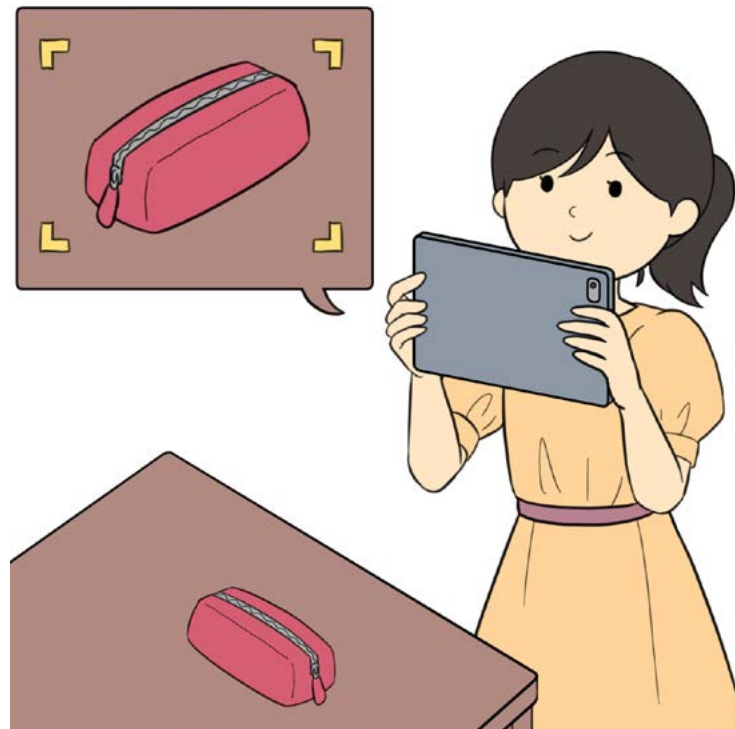
最初にチェックしてみよう

- 私は、目的に合わせて上手に写真を撮ることができると思う
- 私は、動画の絵コンテをつくることができると思う
- 私は、SNSなどで公開範囲を考えて写真を公開することができると思う
- 私は、誰かに「自分の水着姿や下着姿の写真を送ってしまうかもしれない」と思う
- 私は、トラブルが起こりにくいプロフィールをつくることができると思う
- 私は、更衣室で着替えるときに、周りに気をつけて着替えていると思う

→ やってみよう

端末を使うと写真や動画を撮ることができますが、目的に合わせて、大きく撮るのか、全体を撮るのか、動画で撮るのかを考える必要があります。

特に、レポートなどでは、製品や商品、生物などのモノだけを撮る「物撮り」^{ぶつど}の写真を使うことがあります。皆さんの端末を使って、身近なモノ（筆箱など）を「物撮り」^{ぶつど}してみましょう。



例



★ スキルのポイント

ぶつど
物撮りで意識してほしいのは、①構図、②角度、③光の3つです。

①構図では、背景を意識して背景に余計なものが入らないようにしましょう。

②角度では、高い目線の写真はモノを客観的に眺めているような感じが、低い目線の写真はモノを触ったり使ったりする感じがするので、どちらがよいか試してみましょう。

③光では、影を意識して、真上から光を当てるか斜めから光を当てるかを考えましょう。



身近なモノを物撮りして、家族に紹介しよう。



Aさん

この本、友達に紹介したくて表紙を物撮りしてみたんだ～！



保護者

いいね。文字が読めるようにピントが合ってるし、本の雰囲気も伝わるよ。



Aさん

そうそう、文字がぶれないように、しっかり構えて息を止めて撮ったよ！



実際にやってみて、どう思いましたか。

→ やってみよう

職場体験学習で学んだことを活かして仕事を紹介する15秒のショート動画をつくることにしました。
どのような動画をつくるか、空いているところを埋めながら絵コンテを書いてみましょう。

	時間	絵コンテ	内容	出演者・演出
1	5秒		オープニング ラーメン屋さんの外観	
2	5秒		ラーメンの紹介	
3	5秒		お店の人からの メッセージ	お店の人

他の人の意見を見てみましょう。



Aさん

まず最初は、お店の外観から入りたいよね。人が歩いているところも映したいな〜。



Bさん

うん、それなら道を右から撮って、途中で店の看板が見えるようにしましょう！人の流れも映るし、自然な感じになりそう。



Dさん

じゃあ1カット目は『こんにちは！このラーメン屋さんを紹介します！』って私が言うね！

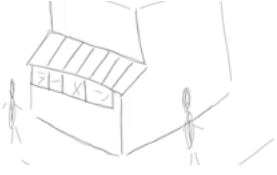


例

	時間	絵コンテ	内容	出演者・演出
1	5秒		オープニング ラーメン屋さんの外観	目の前の道の人通りがわかるように撮影しながら、右から店の外観が入ってくるように撮る。
2	5秒		ラーメンの紹介	湯気が見えるように横から撮影。具をアップで撮るの忘れずに。
3	5秒		お店の人からの メッセージ	お店の人 お店を開店したきっかけと、働いてよかったことを短く編集。

自分の意見と他の人の意見を比べて、どう思いましたか。



例

時間	絵コンテ	内容	出演者・演出
1 5秒		オープニング ラーメン屋さんの外観	目の前の道の人通りがわかるように撮影しながら、右から店の外観が入ってくるように撮る。
2 5秒		ラーメンの紹介	湯気が見えるように横から撮影。具をアップで撮るのも忘れずに。
3 5秒		お店の人からの メッセージ	お店の人 お店を開店したきっかけと、働いていてよかったことを短く編集。

★ スキルのポイント

「絵コンテ」とは、どのような映像にするか、そのイメージを具体化するための設計図です。

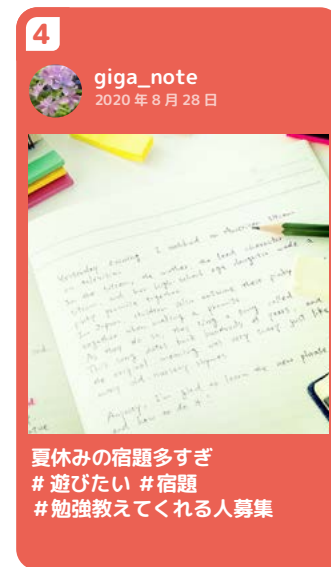
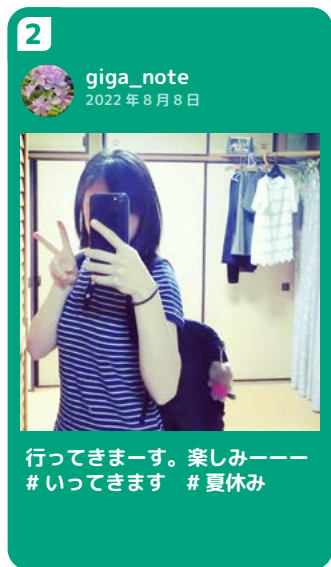
最近では、ショート動画と呼ばれる15秒程度の映像が増えてきましたが、そうした短い動画を作る場合にも、どのような構成にすればよいかを事前に考え、設計図を作成しておくことが重要です。

こうした設計図があることで、自分だけでなく、一緒に撮影するメンバーも完成映像をイメージしやすくなります。



→ やってみよう

次の写真を、A、B、CのそれぞれのSNSに公開した場合のリスクを考えてみましょう。



A 仲の良い友達しか見ていないSNS

B 仲の良い友達とクラスメイトが見ているSNS

C 知らない人も見ているSNS

リスク小	←	→	リスク大

他の人の意見を見てみましょう。



Aさん

この写真は制服も写ってるよね？ これは…、さすがに危険かも。



Bさん

顔も学校もわかるから、知らない人に見られるのはリスク大になりそう。



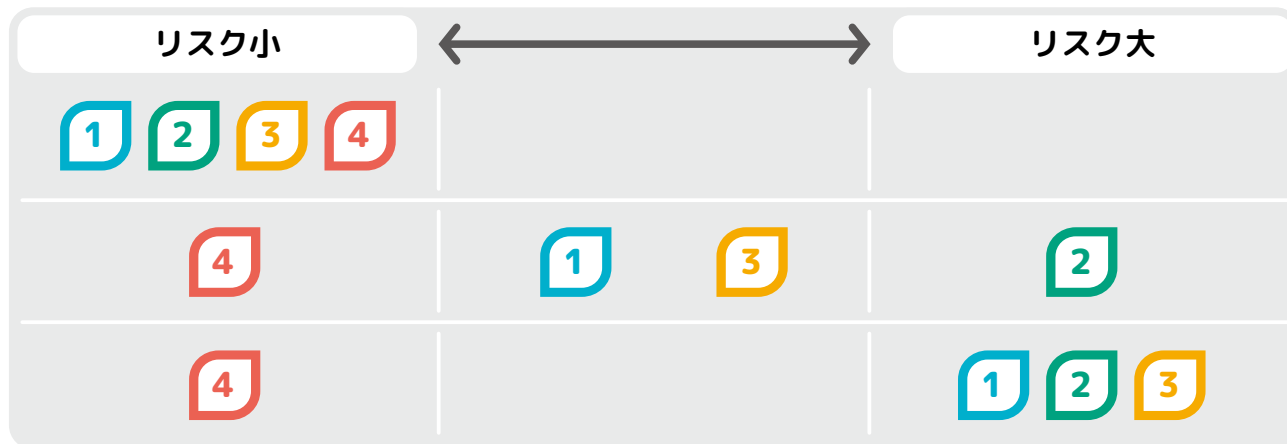
Cさん

これは「仲の良い友だちだけ」のSNSでも、慎重に考えた方がよさそうだね。

自分の意見と他の人の意見を比べて、どう思いましたか。



解答例



★ スキルのポイント

写真を公開する前には「この写真を公開するとどの程度のリスクがあるか」を考える必要があります。

SNS では、写真や動画を公開していろいろな人に見てもらうことも楽しみの一つであり、「絶対に写真を公開しない」というのはなかなか難しいので、「どの範囲になら公開してもよいか」ということを考えるようにしましょう。

日常でも、家族には話すけれど友達には話さないこと、友達には話すけれどクラス全員には話さないことなどを判断していますが、それと同じように公開する範囲を考えることが重要です。



→ やってみよう

自分が誰かに「水着姿や下着姿の写真を送ってしまうかもしれない」という場面を考えてみましょう。
 どんな時に、送ってしまうかもしれないでしょうか。

どのような関係の？

- | | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
| 1 信頼している <input type="checkbox"/> | 2 仲のよい <input type="checkbox"/> | 3 好きな <input type="checkbox"/> | 4 怖い <input type="checkbox"/> |
|-----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|

誰に？

- | | | | |
|---------------------------------|--------------------------------|---|--------------------------------|
| A 同級生に <input type="checkbox"/> | B 先輩に <input type="checkbox"/> | C SNS で知り合った人に <input type="checkbox"/> | D 友達に <input type="checkbox"/> |
|---------------------------------|--------------------------------|---|--------------------------------|

どんな時に？

- | | | | |
|--|---|---|--|
| ア 自分の体のことを相談するために <input type="checkbox"/> | イ 2人だけの秘密と言われて <input type="checkbox"/> | ウ 私の写真も送るからと言われて <input type="checkbox"/> | エ 気をひくために <input type="checkbox"/> |
| オ ふざけて <input type="checkbox"/> | カ おどされて <input type="checkbox"/> | キ 罰ゲームで <input type="checkbox"/> | ク 筋肉が見たいと言われて <input type="checkbox"/> |

他の人の意見を見てみましょう。



Cさん

私、仲のいい先輩に『2人だけの秘密ね』って言われたら、送っちゃうかも…信頼してるし…



Bさん

SNSで仲良くなった人に『送ってよ』って言われたら、ちょっと怖いよね…



Aさん

なんか罰ゲームとか、気をひくためにふざけて送るのってありそうじゃない？

自分の意見と他の人の意見を比べて、どう思いましたか。

解答例

どのような関係の？

1

信頼している

だれ
誰に？

B

せんばい
先輩に

どんな時に？

ア

自分の体のことを
相談するために

★ スキルのポイント

「水着姿や下着姿の写真を送らないようにしよう」と言われたら、「自分は絶対にそんなことはしない」と思いがちです。しかし、「体のことで悩んでいるときに、信頼している部活の先輩に体のことを相談するために…」、「筋トレを頑張っているときに、仲のよい友達に筋肉が見たいと言われたら…」など、もしかすると日常で送ってしまう場面があるかもしれません。

「絶対に大丈夫」ではなく、あえて「もし、送ってしまうとしたら…」と想像してみることで、リスク（危険性）に気づくことができます。

→ やってみよう

自分のアカウントで、自分自身を表現することはとても重要ですが、自分の個人情報を出しすぎると様々なトラブルのリスク（危険性）も高くなります。

そこで、自分自身を最大限表現しながら、リスクの低いプロフィールを作成してみましょう。

例

フォローする



たいち

情報中 3年 / 15歳 / 自転車が趣味 /
自転車で日本一周が目標 / マヤちゃん大好き

フォローする



プロフィール
写真

名前・ニックネーム

プロフィール・好きなもの



他の人の意見を見てみましょう。



Bさん

プロフィール写真どうしようかな。顔は出さずに、後ろ姿のスケボーしている写真とかなら大丈夫かな？



Cさん

それいいね！ ニックネームも本名じゃなくて、「そーたん」みたいにちょっと変えてたほうが安心かも。



Aさん

私は「サッカーとラーメンが好き」って書こうと思ってるけど、どこのチームとか、住んでる地域までは書かないほうがいいよね。

自分の意見と他の人の意見を比べて、どう思いましたか。

解答例

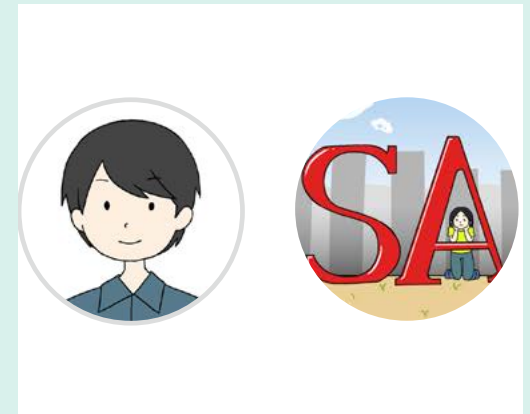


★ スキルのポイント

SNSなどのアカウントで、自分のことを表現することはとても重要ですが、自分の写真が勝手に使われたり、自分の生活が特定されたりする恐れがあるなど、様々なトラブルのリスクもあります。

プロフィール写真でも、自分の顔写真を正面から見せるのか、それとも遠くからシルエットがわかる写真を見せるのかなど、様々な工夫ができます。

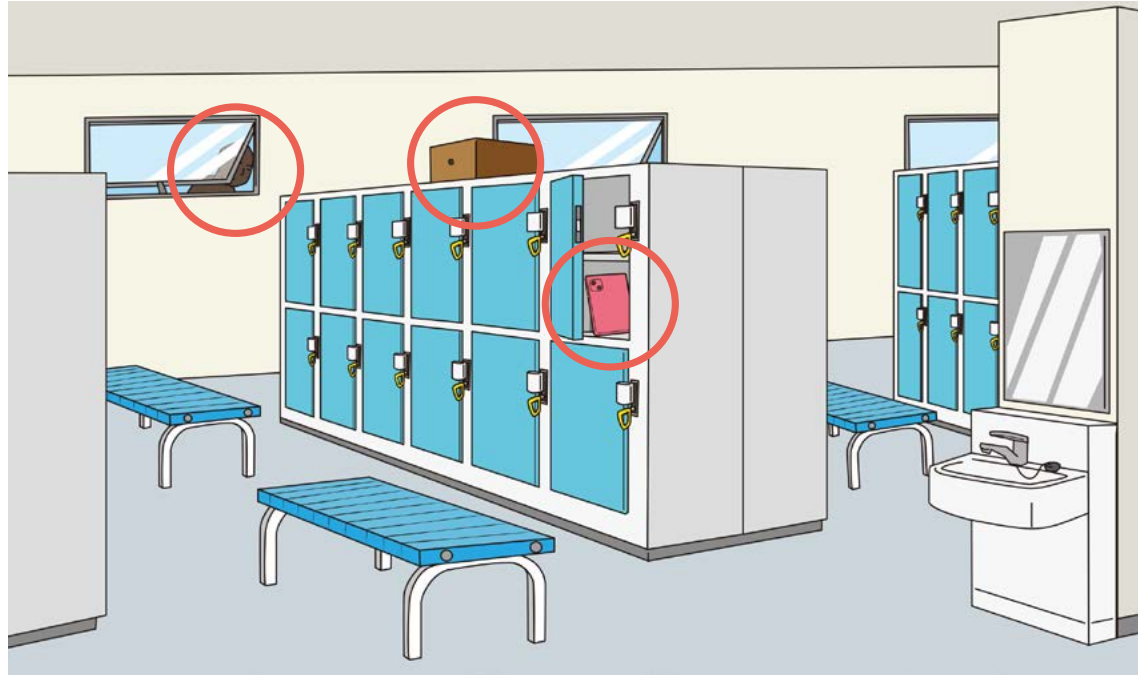
自分自身を最大限表現しながら、リスクの低いプロフィールを考えてみましょう。



あなたは、近所のプールで遊ぶために、更衣室で着替えることにしました。
きが 着替える時に、気になるところに○をつけてみましょう。



正解



★ スキルのポイント

自分が知らないところで着替えを「盗撮」されてしまうことを防ぐために、特にたくさんの方が利用するような更衣室では、着替える前にまわりをチェックしててみましょう。

例えば、不自然な箱がおかれていたり、不自然にスマホがおかれていたり、窓に人影があるような場合は、着替えるのをやめて、大人に相談しましょう。

→ やってみたい
着替えるときに、他にどこが気になるでしょうか。



Bさん

イスは大丈夫かな？



Cさん

私は鏡に〇した。写真とか動画にうつりこまないように気をつけなきゃって思っ



Aさん

ものかげに誰か隠れていないか気になるな。



写真を撮る

まとめ

よき使い手になるために

写真や動画を使うと、文字よりも多くの情報を伝えることができます。

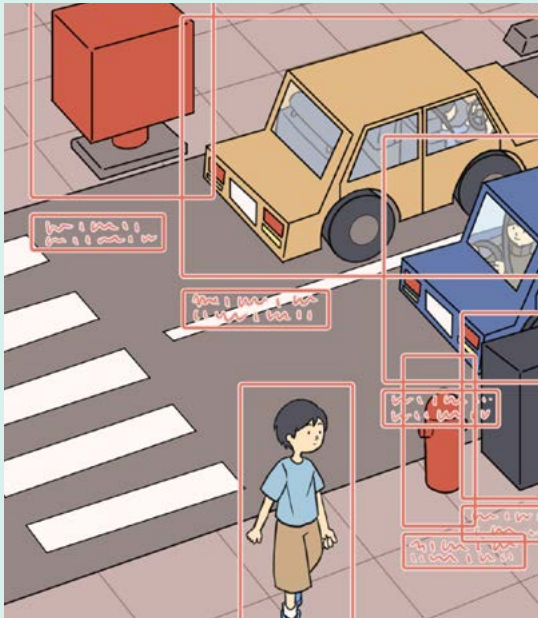
しかし、多くの情報を伝えることができるからこそ、自分が予想していなかった情報を相手を読み取ってしまう可能性もあります。写真や動画を撮ったり、公開したりするときには、様々なリスクを十分考えた上で使うようにしましょう。

チェックしてみよう

- 私は、目的に合わせて上手に写真を撮ることができる
- 私は、動画の絵コンテをつくることができる
- 私は、SNSなどで公開範囲を考えて写真を公開することができる
- 私は、誰かに「自分の水着姿や下着姿の写真」を送らない
- 私は、トラブルが起こりにくいプロフィールをつくることができる
- 私は、更衣室で着替えるときに、周りに気をつけて着替えることができる



画像認識 × 社会問題



これからの社会では、AI（人工知能）が活躍すると言われています。

例えば、AIによる人の顔やモノの認識などの画像認識や画像分析は、これからますます広がっていくでしょう。

調べてみよう

画像認識や画像分析を使ったサービスは、どのようなモノがあるだろうか？

話し合ってみよう

画像認識を使って、どのような社会問題を解決できる可能性があるだろうか？